

驚異の絶対精度!

ディンプル電波時計

ALARM

取扱説明書・保証書

本保証書は、日本国内のみ有効です



DRA380

保証書

本保証書は日本国内のみ有効です。
This guarantee is valid only in Japan.

この時計は、当社の製品検査に合格したものであることを保証いたします。
万一、通常のご使用において自然故障を生じた場合は、本保証書記載の保証規定条項に従って1年間無料修理いたします。

商品名 **ディンプル電波時計**

お買上げ年月日 年 月 日

お買上げ店名

お名前

ご住所 〒

TEL () -

(注) 上記の項目が無記入の場合は無効です)

株式会社 マルマンサービス



保証規定

1. 本製品が、保証期間内に正常な使用状態において万一故障した場合には、無料で修理いたしますので、当社またはお買い上げいただきました販売店までご連絡ください。
 2. 次のような場合には、保証期間内でも無償修理の対象とはなりません。
 - (1) ご使用上の誤りによって起こった故障または破損
 - (2) 火災、天災または盗難などの被害による故障
 - (3) 使用中に生じたキズなどの外観上の変化
 - (4) 本保証書のご提示がない場合
 - (5) お買い上げ年月日、お買い上げ店名などの必要事項の記入がない場合
 3. 修理内容などの記録は、修理伝票にかえさせていただきます。
 4. 当社あての商品の郵送または輸送に要する費用は、お客様にご負担願います。
 5. 本保証書は、紛失されても再発行いたしませんので、ご了承ください。
- ※この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

当製品は厳重な品質管理を行っておりますが、万一修理の必要が生じた場合、(株)マルマンサービスまでご連絡下さい。

(株)マルマンサービス 〒270-2214 千葉県松戸市松飛台287
修理の問い合わせ専用 TEL.047-385-1171

ご注意

マルマン電波時計は、下記のような電波の届きにくい場所ではご使用できません。

〈例〉

- 離島、日本以外の国。
- ビルの地下。
- 山のかげ、ビルの谷間。
- 移動中の車、電車の中。
- テレビ、冷蔵庫などの近く。
- 電圧線、テレビ塔の近く。
- 空港、高速道路、工事現場の近く。
- その他、ラジオが受信しにくい場所など。

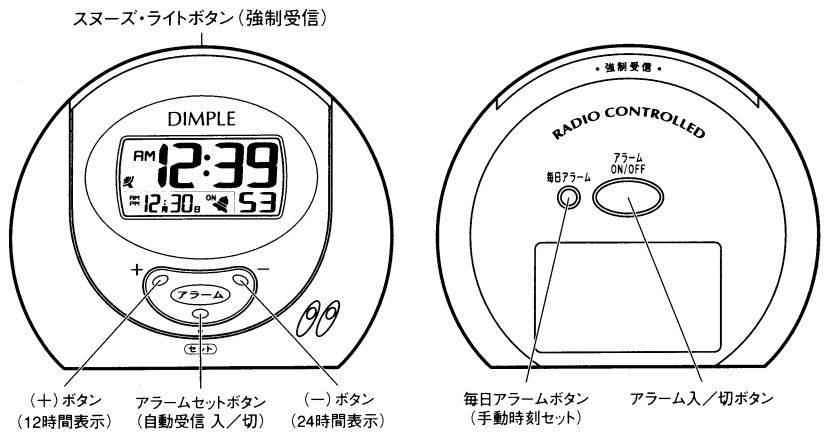
輸入発売元 **株式会社 マルマン コーポレーション**
〒110-0008 東京都台東区池之端1-4-21

このたびは「ディンプル電波時計デジタルアラーム」をお買い上げいただき、ありがとうございます。ご使用前に、この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
また、添付の保証書とあわせて、大切に保管し、必要に応じてご覧ください。

1. 製品の特長

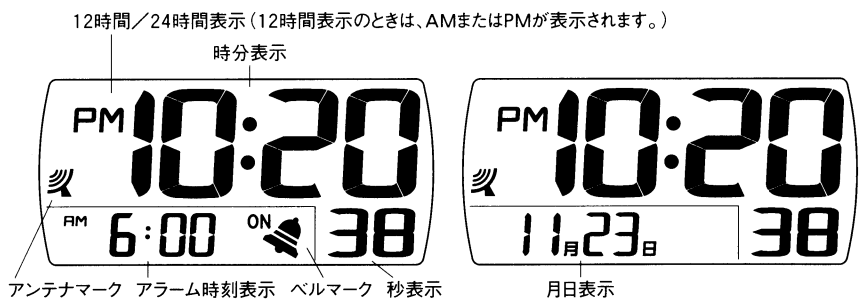
- (1) この時計は標準時刻電波を受信すると自動的に現時刻を表示する電波時計です。電波を正しくキャッチする所では、驚異的精度を保ちつづけます。
- (2) 長波標準電波による時刻信号から、アンテナ、受信機、マイクロプロセッサの3つの主要部品の連携により時刻情報を解読し、正確な時刻表示を維持します。
- (3) 電波の受信できない場所では、クォーツ時計として作動し、その誤差は月差±20秒です。
- (4) 工事などで電波ノイズが多く電波時計として使用すると誤った時刻を表示してしまうような場所では、自動受信機能をOFFにし、通常のクォーツ時計として使用することができます。
- (5) 自動受信機能により、1日7回、自動時刻修正を行います。
- (6) 電池を入れると自動的に受信動作を開始して、標準時刻電波を受信し現時刻を表示します。
- (7) 時刻、カレンダー機能
 - ①月、日、時、分、秒を表示します。(年は「手動時刻セット」モードの時に表示します。)
 - ②2000年から2050年までの「フルオートカレンダー」機能付です。
- (8) アラームは、アップトーンアラームでスヌーズ機能付です。
- (9) ワンタッチで、12時間表示と24時間表示が切り換えられます。
- (10) バックライト付で夜間でも時刻確認ができます。(受信中はライトは点灯しません)

2. 各部の名称



3. 液晶表示(通常表示)の説明

左図は「アラームON設定」のときの表示-アラーム時刻とベルのマークが表示されます。
右図は「アラームOFF設定」のときの表示-月、日が表示されます。



- ☞ 「自動受信ON設定」で24時間以内に受信できたとき
- ☞ 「自動受信ON設定」で24時間以上受信できなかったとき
- ☞ 「自動受信OFF設定」(マークを表示してない)から自動受信ONモードにしたとき
- ☞ ☞ ☞ ☞ 受信動作中は受信のしやすさに対応した形で点滅
受信しやすい 受信しにくい

4. 製品のご使用方法

(1) 初めて電池を入れる(または、電池交換)のときのご使用方法

①電池のセットのしかたについて(*1.5V単3乾電池を2本ご使用下さい。)

裏面の電池カバーを外して下さい。
電池ホルダーの⊕⊖の方向を間違えないように2本とも完全にはめ込んで下さい。
*電池交換のときは2本とも新しい電池に交換して下さい。

②電池セットをした後の動作について

- 電池をセットすると表示部の「時・分・秒」の表示が全て「0」となり、「アンテナマーク」が点滅し、受信を開始します。
- 「アンテナマーク」が電波受信中の感度を表していますので、下記の表示を見ながら受信しやすい場所及び方向を選んで下さい。



「秒」表示が一定のリズムでカウントし、「秒」表示が加算しているときは受信状態は良好です。(カウントは1分過ぎたら「秒」表示は再び「00」に戻って受信するまでカウントが続きます)カウントが不安定であったり、まったくカウントしないときは電波を受信していません。

*最も受信しやすい方向は、表示部または裏面が電波送信所に向くように置いたときです。

*受信中に本機を動かしていると受信能力は低下します。

*受信が完了すると受信した時刻の「時・分・秒」「月・日」が表示され、この表示で(アラーム入/切)ボタンを押すと「アラーム時刻」表示部が「AM6:00」表示になります。

*電池をセットしてから受信完了までは2分から10分位はかかりますが、地域、環境条件によっては、受信不調によりさらに時間がかかる場合もあります。夜間は電波受信状況が良くなるため、電波を受信しやすくなりますので、一昼夜そのまま様子を見て下さい。

*受信して時刻表示をした後もアンテナマークはしばらく点滅を続けます。これは表示した時刻を確認しています。

※受信しづらい、まれに誤った時刻を表示するなどがあつたときは。

ご使用していて、受信がしづらい、誤った時刻を表示するなどを感じましたら、窓のそば、送信所に対する商品の方向を合わせる、金属製品から離すなど、置き場所を変えてご使用いただくと、それらの症状が改善されます。

電波時計は、微弱な電波を受信して時刻を修正しています。この微弱な電波を受信するアンテナは、送信所に対しての向きが合っていないとき、すぐ近くに金属製品が在ったりするとき、取扱説明書に記載のノイズの発生源が近くに在ったりするときや、地下室、ビルの中など電波のとどこにくい所では、その性能を十分に発揮できません。

(2)「通常表示」モード

時計として通常使用するモードです。
このモードでは次のような設定ができます。

○アラームのON/OFF

(アラーム入/切)ボタンを押すごとにON/OFFが切り換る。
「アラームON」のときは、「アラーム時刻」と「ベルマーク」を表示します。
*アラーム時刻になるとアラームが鳴ります。
「アラームOFF」のときは、「月・日」を表示します。
*アラーム時刻になってもアラームは鳴らなくなります。

○自動受信のON/OFF

(アラームセット)ボタンを5秒以上押すごとにON/OFFが切り換る。
「自動受信ON」のときは、「アンテナマーク」を表示します。
*自動受信開始時刻に自動受信を行い時刻を修正します。
「自動受信OFF」のときは、「アンテナマーク」を消灯します。
*自動受信はまったく行わず、通常のクォーツ時計として動作します。

○12時間/24時間表示の切り換え

(+)ボタンを押すと「12時間表示」になります。
(-)ボタンを押すと「24時間表示」になります。

(3)「アラームセット」モード

アラーム時刻をセットするモードです。(1分単位でセットできます。)

- ①(アラームセット)ボタンを押すと、アラーム時刻表示の“時”と“ベルマーク”が点滅します。
(+) (-)ボタンを押して“時”をセットします。
- ②(アラームセット)ボタンを押すと、アラーム時刻表示の“分”と“ベルマーク”が点滅します。
(+) (-)ボタンを押して“分”をセットします。
- ③(アラームセット)ボタンを押すと、「アラーム時刻」と「ベルマーク」が表示されセットが完了します。
* (+) (-)ボタンは2秒以上押し続けると表示が早送りされます。

(4)アラームの鳴り方について

アラームはビピッという電子音で最長5分間鳴ります。(始めの30秒はアップトーン)

(5)アラームを止めるには

アラームを止めるには次のような方法があります。

- アラーム中に(アラーム入/切)ボタンを押す。
アラームが停止し、「アラームOFF設定」となる。

- アラーム中に(毎日アラーム)ボタンを押す。
アラームが停止し、翌日のアラーム時刻になるまでアラームは鳴らなくなります。
毎日同じ時刻にアラームを鳴らせたいときに押しして下さい。

- アラーム中に(スヌーズ・ライト)ボタンを押す。「スヌーズ機能」

アラームが一旦停止し約5分後に再びアラームが鳴ります。
*「スヌーズ機能」は最多5回です。
5回目のアラーム中に(スヌーズ・ライト)ボタンを押して停止させる。または、アラームが最後まで鳴った後は翌日のアラーム時刻になるまでアラームは鳴らなくなります。

(6)リセット(強制受信)機能について

手動で受信動作をさせる機能です。「自動受信ON設定」のときのみ動作します。)

- (1)(スヌーズ・ライト)ボタンを5秒以上押し続けると「初期受信」と同じ表示になり受信動作を開始します。
このモードで受信動作をさせたときには、内部で受信動作前の時刻がクォーツ精度で動作していますので、最長約32分受信ができない場合でも自動的に以前の時刻を表示して受信動作を完了します。
使用場所の受信環境をチェックしたいときに、このモードをお使いになると便利です。
受信環境が良好であれば約2分で時刻を表示します。
*受信動作中に(スヌーズ・ライト)ボタンを押すと受信動作を取り消し、通常表示に戻ります。

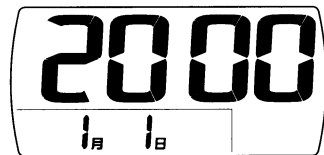
- (2)受信して時刻表示をした後もアンテナマークはしばらく点滅を続けます。これは表示した時刻を確認しています。

(7)「手動時刻セット」モード

手動で時刻をセットするモードです。

工事などにより電波障害が多くて、電波時計として使用すると誤表示をしてしまう、或いは他国の時刻を表示させておきたいなど、普通のクォーツ時計として使用したいときにこのモードで時刻をセットして下さい。

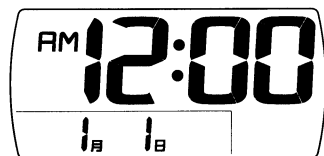
- ①(毎日アラーム)ボタンを5秒以上押し続けると、上段に“年”が点滅表示されます。
(+) (-)ボタンを押して、“年”をセットして下さい。



- ②(アラームセット)ボタンを押すと、下段の“月・日”表示の“月”が点滅表示されます。
(+) (-)ボタンを押して、“月”をセットして下さい。

- ③(アラームセット)ボタンを押すと、下段の“月・日”表示の“日”が点滅表示されます。
(+) (-)ボタンを押して、“日”をセットして下さい。

- ④(アラームセット)ボタンを押すと、上段が“時・分”表示になり、“時”が点滅表示されます。
(+) (-)ボタンを押して、“時”をセットして下さい。



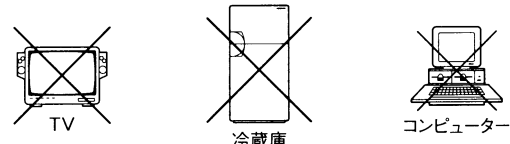
- ⑤(アラームセット)ボタンを押すと、上段の“時・分”表示の“分”が点滅表示されます。
(+) (-)ボタンを押して、“分”をセットして下さい。

- ⑥(アラームセット)ボタンを押すと、押したときを0秒として、「通常表示」に戻り時刻セットが完了します。
*このとき、「自動受信OFF設定」となります。

5. ご使用上の注意点

(1)受信しやすい場所

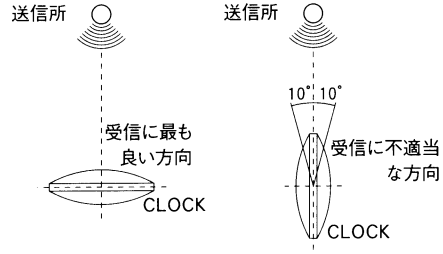
- デインブル電波時計は、長波標準電波を解読する時計ですから、電波を受信しやすい場所(例えば窓の近く)に時計を置いてください。
- 逆に、家電機器とくに受信中のテレビ画面から約2mの半径内では、受信妨害がおこりやすく、受信が困難になります。



※この時計を金属面の上に置くと、受信が困難になりますので、ご注意ください。

(2)受信しやすい方向

- 時計の表示部、または裏面を送信所に向かい合う位置におくと、最も受信状態がよくなります。
<標準電波送信所の位置>
福島県田村郡おたかどや山…40kHz
福岡県と佐賀県の県境はがね山…60kHz
- | |
|-------------------------|
| DRA380K ……40kHz電波対応商品 |
| DRA380K-6 ……60kHz電波対応商品 |



(3)受信が困難な場所

下にあげるような場所は、受信が困難な環境下にありますので、使用できないことがあります。(受信感度の目安は、ポータブルラジオと同等とお考えください。)

ビルの地下

高圧線、テレビ塔の近く

移動中の車、電車の中

ノイズの発生場所の近く
(空港、高速道路、工事現場など)

近くに電波を遮断するものがあるとき

※このような場合は、受信条件の良い場所に移動すれば、通常の機能にもどり、正しい時刻セットを行なうようになります。しかし、再度受信が困難な環境下にて使用する場合は、内蔵クォーツの精度で動作することになります。

(4)使用場所

- ・温度が0℃以下になる所では使わないでください。
- ・温度が+50℃以上になる所では使わないでください。
- ・浴室など湿気の多い所では使わないでください。
- ・多量の油分や薬品等による揮発性物質が発生する所では使わないでください。
- ・強い磁気や振動がある所では使わないでください。

※万一、本製品を使用したことにより、損害や逸失利益が生じたとしても、当社では一切責任を負いかねますので、ご了承ください。

6. こんなときには

- (1)新たに電池を入れたとき、秒表示が全くカウントしない場合
◎時計が電波を受信していません。場所を変えるか、時計の方向を変えて、もう一度電池を入れなおして試してください。
- (2)電池を入れ、秒表示がカウントを始めたものの、10分以上たっても正しい時刻を表示せず、カウントのリズムが不規則・受信中表示のマークが受信しにくい表示になっているとき
◎電波受信の状態が不調です。別の位置に移動するか(できれば窓の近くで表示部又は、裏面を送信所方向に向ける)、考えられる障害物(テレビ・家電機器など)から離れた場所(約2m位)で、電池を入れなおして一昼夜様子をみてください。
- (3)時刻信号をキャッチし、液晶表示が正常な動きをしているにもかかわらず、現時刻とちがった表示をしているとき
◎雷雨等の自然現象や、その他の電波障害により誤った電波信号をキャッチする場合があります。
場所をかえて電池を約1分間外した後、再セットしてください。
※電池が寿命を迎えている可能性もあります。
- (4)この時計を海外で使用するとき
◎標準時刻電波は、国によって周波数、時刻信号の内容が異なりますので、電波時計としては使用できません。
- (5)時刻が表示されないか、薄く表示されているとき
◎電池④③が間違えてセットされている場合があります。再度ご確認ください。
◎電池が寿命を迎えているか、接続の不良が考えられます。新しい電池にかえて入れなおしてください。
- (6)受信環境の良い場所がみつからず、すぐに時計を使用したいときは
◎前記の表示中に、(毎日アラーム)ボタンを5秒以上押し続けると「手動時刻セット」モードとなりますので、手動で時刻をあわせてから「自動受信ON設定」にして、受信環境が良いと思われる場所に置いて下さい。自動受信機能によって自動受信開始時刻に受信を行います。
受信環境がよくなれば、標準時刻電波を受信して正しい時刻が表示されます。
※受信環境は時刻、周辺の状況、天候により変化します。

7. 電池について

- ・時計を使い始める時は、必ず新しい電池を使ってください。電池から液が漏れていないかどうか、念のため調べてください。
- ・最初の電池は、工場出荷時より付けられていますので電池寿命には仕様の表示より短いことがあります。
- ・電池の取り替えは早めに行ってください。時計が止まったり、ライトが暗くなった場合には、直ちに電池を取り替えてください。
- ・時計を使わない時は、電池を外してください。時計に電池を入れたままにしておくと、電池の電圧が下がり、中の液が漏れて時計やその周りの物を傷めたり、人体に危害を与える場合もあります。
- ・使用済みの電池はすみやかに処分するか、幼児の手の届かない所に保管してください。
- ・電池を誤使用すると破損・液漏れの恐れがあります。④③(プラス、マイナス)を正しくセットし、ショートさせたり充電、分解、加熱、火の中に入れてたりしないでください。

8. デインブル電波時計

受信電波	長波JY(標準電波)
受信周波数	DRA380K ……40kHz DRA380K-6…60kHz
使用電池	単3乾電池(1.5V)×2個
電池寿命	約1年
作動電圧	2.5V~3.5V
自動受信回数	1日に7回
アラーム音持続時間	最長5分(最初の30秒はアップトーン)
スヌーズ時間	5分間(最多5回)
クォーツ精度	平均月差±20秒以内(常温にて)

*電波を受信したあとは、次に電波を受信するまでクォーツ精度で作動します。